

平成27年第2回定例会会議録

招 集 年 月 日	平成27年3月10日（火曜日）			
招 集 場 所	伊江村議会議事堂			
開 議	3月20日 14時48分 島袋義範議長宣言			
閉 会	3月20日 15時15分 島袋義範議長宣言			
出 席 議 員 （ 応 招 議 員 ）	1	島 袋 義 範 議 員	7	渡久地 政 雄 議 員
	2	島 袋 勉 議 員	8	亀 里 敏 郎 議 員
	3	山 城 善 彦 議 員	9	知 念 一 邦 議 員
	5	内 間 広 樹 議 員	10	名 嘉 實 議 員
	6	仲宗根 清 夫 議 員	11	内 田 竹 保 議 員
欠 席 議 員				
本会議に職務のため出席した者の職氏名	議会事務局長 島 田 勝 雄 君 主 査 山 城 佐 百 合 君			
地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名	村 長	島 袋 秀 幸 君	副 村 長	名 城 政 英 君
	教 育 長	宮 里 徳 成 君	総 務 課 長	内 間 常 喜 君
	建 設 課 長	並 里 晴 男 君	教 育 行 政 課 長	大 城 強 君
	農 林 水 産 課 長	知 念 吉 久 君	会 計 管 理 者	知 念 弘 和 君
	農 林 水 産 課 参 事	宮 里 政 喜 君	公 営 企 業 課 長	西 江 正 君
	福 祉 保 健 課 長	金 城 和 廣 君	商 工 観 光 課 長	東 江 民 雄 君
	福 祉 保 健 課 参 事	亀 里 裕 治 君	政 策 調 整 室 長	宮 城 弘 和 君
	農 業 委 員 会 事 務 局 長	宮 里 正 邦 君	住 民 課 長	西 江 忍 君
議事日程及び会議に付した事件	別紙のとおり			
会 議 の 経 過	別紙のとおり			

平成27年第2回伊江村議会定例会議事日程（第7号）

平成27年3月20日（金）午後3時00分 開 議

日程	議案番号	件名
第1	議案第5号	平成27年度伊江村一般会計予算（討論・採決）
第2	議案第6号	平成27年度伊江村診療所特別会計予算（討論・採決）
第3	議案第7号	平成27年度伊江村国民健康保険特別会計予算（討論・採決）
第4	議案第8号	平成27年度伊江村後期高齢者医療特別会計予算（討論・採決）
第5	議案第9号	平成27年度伊江村水道事業会計予算（討論・採決）
第6	議案第10号	平成27年度伊江村船舶運航事業会計予算（討論・採決）
第7	意見書第1号	「手話言語法（仮称）」制定を求める意見書（案）
第8	意見書第2号	所得税法の寡婦控除規定の改正を求める意見書（案）
第9	意見書第3号	F35B戦闘機訓練計画及びLHD模擬デッキ改良強化と関連施設設置工事に断固反対する意見書（案）
第10	決議第1号	F35B戦闘機訓練計画及びLHD模擬デッキ改良強化と関連施設設置工事に断固反対する抗議決議（案）

○ 議長 島 袋 義 範 君

ただいまから、平成27年第2回伊江村議会定例会11日目の会議を開きます。 (開議時刻14時48分)

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

日程に入ります。

日程第1 議案第5号 平成27年度伊江村一般会計予算についてから日程第6号 議案第10号 平成27年度伊江村船舶運航事業会計予算までの6件を一括議題とします。

お諮りします。本案6件に関する委員長報告は、お手元に委員会審査報告書を配付してありますので、会議規則第41条第3項の規定により、省略したいと思えます。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって委員長報告は、省略することに決定しました。

議案第5号討論を行います。

まず、原案に反対する者の発言を許します。10番 名嘉 實議員。

○ 10番 名 嘉 實 議員

平成27年度一般会計予算案に反対する立場から討論を行います。

本予算案は、69億9,600万円、前年度比17億4,200万円、33.16%の増となっておりますが、その内訳は総務費で18億5,066万円の増、これは多目的屋内運動場の建設費15億3,292万円、レク広場経営危機対策のための運営補助金700万円、特別防衛施設周辺整備調整交付金基金8,806万円余りの増、特別事業対策費3億2,127万円の増、企画費ではマイナス5,000万円などとなっております。民生費では福祉センターへの太陽光発電施設の設置や、保育士の賃上げ等で7,988万円の増となっておりますが、臨時保育士の待遇改善については、出費の多い盆、正月のための一時金や退職金の支給、やむを得ず欠勤する場合の有給休暇制度の創設などは、村長が施政方針で述べている職員のやる気を高め、持てる能力や可能性を引き出し、生き生きと働ける明るく楽しい職場環境づくりに努めることになくってはならない課題だと考えます。衛生費では1,817万円の増、労働費では失業対策費1,950万円全額がカットされました。農林水産業費では堆肥センターの完成による減、農地費4億4,813万円の減、複合作物振興費7,898万円減などにより、5億2,260万円の減、土木費では1億4,453万円の減ですが、本予算案にも住宅リフォーム事業が計上されました。村民から需要がある間は継続を望むものであります。教育費では伊江小学校、幼稚園の改築費などで4億3,250万円の増となっています。本予算案にも多くの議員の一般質問で取り上げられた住民の要求が反映されていることについては評価するものであります。例年同様、自衛官募集業務委託金も歳入で計上されています。暴走する安倍右翼政権は集団的自衛権の行使の容認を解釈改憲で閣議決定し、いつでもどこでもアメリカとともに戦争できる国づくりのための法整備を進めています。軍事予算も過去最高の4兆9,801億円となり、主要装備は航空機でV-22オスプレイ5機で516億円、固定翼哨戒機P-1、20機で3,504億円、哨戒ヘリSH-60K、2機で138億円、F-35A戦闘機6機で1,032億円、潜水艦1隻で643億円、イージスシステム搭載護衛艦の能力向上に2隻分で168億円、水陸両用作戦用多機能艦艇に関する調査費500万円となっております。その他の装備で03式中距離地对空ミサイル一個中隊164億円、基地防空用地対空ミサイル一式56億円、10式戦車重量102億円、車両通信機材・施設機材等で344億円、水陸両用AAV7、30両203億円、将来戦闘機関連の研究開発に342億円となっており、外国で戦争するための装備を強化する計画となっております。我が沖縄は去る戦争被害に加え、引き続き行われている米軍支配によって、日常的に被害を受けております。F-35ライトニング2戦闘機の訓練場建設計画に反対し、辺野古への新基地建設計画の強行も許してはなりません。政府の戦争政策には常に警戒心を持って施政に取り組むべきだと考えます。自衛官募集業務委託金を本予算案から返上することを求め、反対討論とします。

○ 議長 島袋義範君

次に原案に賛成する者の発言を許します。5番 内間広樹議員。

○ 5番 内間広樹議員

平成27年度伊江村一般会計予算に対する賛成討論を行います。

平成27年3月定例会冒頭にて、平成27年度村長の施政方針として、農林水産業、商工観光業の振興、教育振興、住民福祉の向上、医療保険の充実、保険制度の充実及び自主財源の確保、生活環境整備、防災行政の推進、情報通信基盤の整備と情報サービスの確保、再生可能エネルギーの推進、基地行政等々、15の主要施策項目を述べられました。新規事業として、村民の健康保持増進、社会体育の推進を目的に施設整備予定の多目的屋内運動施設整備事業や継続事業の伊江小学校校舎・伊江幼稚園園舎改築併行防音工事、また将来を見据えた基盤整備の団体営農地保全整備事業、県営かんがい排水事業等のハード事業と子育て支援策や診療所透析センター施設整備、障がい者支援の拡大等、ソフトの事業まできめ細やかな事業計画が計上され、各交付事業や助成事業などをスマートに活用した平成27年度伊江村一般会計予算は69億9,600万円で、対前年度比17億4,200万円増、33.16%の伸び率となっています。村民の声、議会の声を反映した事業計画であると感じるところであります。事業執行に向けて各課一丸となり、島袋村長を中心に報告、連携、相談を密に、多様化する社会情勢や時代のニーズに即した行政運営に今後とも取り組んでいただきますようお願い申し上げます、平成27年度伊江村一般会計予算案に対する賛成討論といたします。

○ 議長 島袋義範君

ほかに討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

これで討論を終わります。

議案第5号 平成27年度伊江村一般会計予算を採決します。

本案に対する委員長の報告は、可決です。

本案は、委員長の報告のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。〔起立多数〕

起立多数です。したがって議案第5号 平成27年度伊江村一般会計予算は、委員長の報告のとおり可決されました。

議案第6号、討論を行います。討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから議案第6号 平成27年度伊江村診療所特別会計予算を採決します。

本案に対する委員長の報告は、可決です。

本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第6号 平成27年度伊江村診療所特別会計予算は、委員長の報告のとおり可決されました。

議案第7号、討論を行います。討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから議案第7号 平成27年度伊江村国民健康保険特別会計予算を採決します。

本案に対する委員長の報告は、可決です。

本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第7号 平成27年度伊江村国民健康保険特別会計予算は、委員長の報告のとおり可決されました。

議案第8号、討論を行います。討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから議案第8号 平成27年度伊江村後期高齢者医療特別会計予算を採決します。

本案に対する委員長の報告は、可決です。

本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第8号 平成27年度伊江村後期高齢者医療特別会計予算は、委員長の報告のとおり可決されました。

議案第9号、討論を行います。討論はありますか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから議案第9号 平成27年度伊江村水道事業会計予算を採決します。

本案に対する委員長の報告は、可決です。

本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第9号 平成27年度伊江村水道事業会計予算は、委員長の報告のとおり可決されました。

議案第10号、討論を行います。

まず、原案に反対する者の発言を許します。10番 名嘉 實議員。

○ 10番 名 嘉 實 議員

平成27年度船舶運航事業会計予算案に反対する立場から討論を行います。

本予算案にも例年同様、米軍車両及び米兵の航送計画が組み込まれています。私は船舶運航事業で米軍車両及び米兵の航送をしないよう求め、反対し続けてきましたが、本予算案についても同様の理由で反対をいたします。米軍はオスプレイやハリヤーの訓練をはじめ、傍若無人なやりたい放題の訓練をしておりますが、今年はF-35Bライトニング2戦闘機の訓練場建設も計画されており、この計画に反対していく上でも米軍の航送はすべきではありません。ターミナルビル周辺に集結し、寝転んで村民に不快感、恐怖感を与えることも米軍関係の航送中止によって解決できます。船舶運航収益計画では、収入の部、旅客で2億8,262万5,000円、車両で2億7,900万円、合計で5億6,162万5,000円となっておりますが、米軍の航送量は平成25年度実績で613万3,000円であり、運輸収益に占める比率は1.08%にすぎず、米軍関係の収入がなくなっても船舶会計に重大な支障を来すことはありません。船舶運航事業計画から米軍関係の航送計画を除くことを求め、反対討論とします。

○ 議長 島 袋 義 範 君

次に原案に賛成する者の発言を許します。11番 内田竹保議員。

○ 11番 内 田 竹 保 議員

平成27年度伊江村船舶運航事業会計予算案に賛成の立場で討論を行います。

離島村であるがゆえに、沖縄本島と往復する生活、産業、経済を支える交通機関として果たす役割は大きなものがあります。平成24年にバリアフリー化や横揺れ防止装置が整ったフェリーいえしまが就航し、快適な船旅であると村内外から好評であります。フェリーぐすくの代船建造も沖縄県振興特別推進交付金を原資とした離島航路運航安定化支援事業の活用を模索するなど、代船計画も国、県、関係機関と連携して着々と進んでおり、早期に実現できることを願っております。沖縄振興特別交付金での離島運賃割引で、フェリー乗船時の手続の簡素化、自動車輸送コスト軽減策の継続が図られております。本村を訪れる入域客は定着した伊江島一周マラソン大会、ゆり祭り、修学旅行の一環としての民家宿泊事業で14万人を超えております。十数年前までの日帰り観光から、体験宿泊型へと大きく変わった民泊事業も年間5万人が訪れ、一大産業として定着、村内への経済波及効果は計り知れないものがあります。また、これまで島を訪れた民泊を体験した旅行生を対象とした伊江島民泊同窓会開催も新年度事業に計画され、リピーターとしての島を大いに宣伝

され、応援団の役割を果たしてもらえば、ますます観光客や修学旅行の民泊は増えるものだと思慮されます。燃料価格の流動化で経営環境も厳しいものがありますが、安定した事業経営となることを確信し、平成27年度伊江村船舶運航事業会計予算案に対する賛成討論といたします。

○ 議長 島袋義範君

ほかに討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

これで討論を終わります。

議案第10号 平成27年度伊江村船舶運航事業会計予算を採決します。

本案に対する委員長の報告は、可決です。

本案は、委員長の報告のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。〔起立多数〕

起立多数です。したがって議案第10号 平成27年度伊江村船舶運航事業会計予算は、委員長の報告のとおり可決されました。

日程第7 意見書第1号 「手話言語法（仮称）」制定を求める意見書（案）を議題とします。

本案は、提出者 渡久地政雄議員、賛成者 仲宗根清夫議員から提出されております。

本案について提案理由の説明を求めます。7番 渡久地政雄議員。

○ 7番 渡久地政雄議員

意見書第1号につきましては、本議会運営委員会での採択を得ての提案であり、読み上げて上程いたします。

「手話言語法（仮称）」制定を求める意見書（案）

手話とは、日本語を音声ではなく手や指、体などの動きや顔の表情を使う独自の語彙や文法体系をもつ言語である。手話を使う者にとって、聞こえる人たちの音声言語と同様に、大切な情報獲得とコミュニケーションの手段として大切に守られてきた。

しかしながら、ろう学校では手話は禁止され、社会では手話を使うことで差別されてきた長い歴史があった。

2006（平成18）年12月に採択された国連の障害者権利条約には、「手話は言語」であることが明記されている。

障害者権利条約の批准に向けて日本政府は国内法の整備を進め、2011（平成23）年8月に成立した「改正障害者基本法」では「全て障害者は、可能な限り、言語（手話を含む。）その他の意思疎通のための手段についての選択の機会が確保される」と定められた。

また、同法第22条では国・地方公共団体に対して情報保障施策を義務づけており、手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、きこえない子どもが手話を身につけ、手話で学べ、自由に手話が使え、更には手話を言語として普及、研究することのできる環境整備に向けた法整備を国として実現することが必要であると考えます。

よって本村議会は、政府と国会が下記事項を講ずるよう強く求めるものである。

記 手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、きこえない子どもが手話を身につけ、手話で学べ、自由に手話が使え、更には手話を言語として普及、研究することのできる環境整備を目的とした「手話言語法（仮称）」を制定すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。平成27年3月20日、沖縄県国頭郡伊江村議会。

あて先、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣。以上であります。

○ 議長 島袋義範君

これで提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。質疑ありませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

質疑なしと認めます。お諮りします。

ただいま議題となっております意見書第1号については、会議規則第39条第3項の規定によって、委員会付託を省略したいと思います。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって意見書第1号については、委員会付託を省略することに決定いたしました。

これから討論を行います。討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから意見書第1号「手話言語法（仮称）」制定を求める意見書（案）を採決します。お諮りします。本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって意見書第1号「手話言語法（仮称）」制定を求める意見書（案）は、原案のとおり可決されました。

日程第8 意見書第2号 所得税法の寡婦控除規定の改正を求める意見書（案）を議題とします。

本案は、提出者 仲宗根清夫議員、賛成者 渡久地政雄議員から提出されております。

本案について提案理由の説明を求めます。6番 仲宗根清夫議員。

○ 6番 仲宗根 清 夫 議員

意見書第2号

所得税法の寡婦控除規定の改正を求める意見書（案）

寡婦控除は、配偶者との死別や離婚ののち子どもを養育しているなどのひとり親世帯に対し、所得税及び住民税の算出において一定の所得控除が受けられる税制優遇制度であるが、婚姻歴のない非婚のひとり親世帯には適用されていない。

非婚の母子世帯は、寡婦控除が適用される同じ収入の母子世帯と比較して、所得税、住民税が高くなるだけでなく、保育料、公営住宅家賃、就学援助、年金免除規定などで大きな負担を強いられており、その負担差は、年収約200万円の世帯で20万円から30万円にも上る。

近年、パートナーからの暴力や経済的問題など様々な理由から、非婚で子どもを産み育てている母子世帯が増えている。平成23年度厚生労働省「全国母子世帯等調査」によれば、離婚80.8%、非婚7.8%、死別7.5%と、非婚は死別を上回っており、年々増加している。

また、日本の母子世帯の就業率は80%を超えているにも関わらず貧困率は54.6%と悪化の一途をたどっている。年間就労収入は、母子世帯全体で平均181万円であるのに対し、非婚は160万円と極めて低い上に、重い税負担等を課せられている。

このようなことから、非婚のひとり親世帯に対して、独自に寡婦控除を「みなし適用」する自治体も増えてきているが、保育料や公営住宅家賃などの一部サービスにとどまっており、法改正による根本的な解決が求められているところである。

一昨年、国は年々悪化する子どもの貧困対策として、「子どもの貧困対策の推進に関する法律」を成立させた。この法律の目的には、「子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されることのないよう、貧困の状況にある子どもが健やかに育成される環境を整備する」とある。

それに則れば、どのような環境下にあるかに関わらず、すべての子どもの育ちが保償されるよう法整備を進めることは国の責務である。

よって本村議会は、憲法が謳う法の下での平等に照らし、著しい格差を是正するためにも、早急に所得税法

を改正し、暮らし向きが極めて厳しい非婚のひとり親世帯にも寡婦控除を適用するよう、強く求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。平成27年3月20日、沖縄県国頭郡伊江村議会。

あて先、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣、沖縄及び北方対策担当大臣。以上です。

○ 議長 島袋義範君

これで提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。質疑ありませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

質疑なしと認めます。お諮りします。

ただいま議題となっております意見書第2号については、会議規則第39条第3項の規定によって、委員会付託を省略したいと思います。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって意見書第2号については、委員会付託を省略することに決定いたしました。

これから討論を行います。討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから意見書第2号 所得税法の寡婦控除規定の改正を求める意見書（案）を採決します。お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって意見書第2号 所得税法の寡婦控除規定の改正を求める意見書（案）は、原案のとおり可決されました。

6番 仲宗根清夫議員。

○ 6番 仲宗根清夫議員

村当局に要望を申し上げます。昨年8月25日沖縄タイムスの記事によりますと、みなし適用が実施される市町村が25市町村ありますが、本村はみなし適用になっておりません。村当局におかれましては、対象者がいないにかかわらず、みなし適用が実施できるために速やかに関係規程等の整備をしていただくことを要望いたします。以上です。

○ 議長 島袋義範君

日程第9 意見書第3号 F35B戦闘機訓練計画及びLHD模擬デッキ改良強化と関連施設設置工事に断固反対する意見書（案）を議題とします。

本案は、提出者 渡久地政雄議員、賛成者 仲宗根清夫議員から提出されております。

本案について提案理由の説明を求めます。7番 渡久地政雄議員。

○ 7番 渡久地政雄議員

意見書第3号につきましても、本議会運営委員会での採択を得ての提案であり、本文を読み上げて上程いたします。

F35B戦闘機訓練計画及びLHD模擬デッキ改良強化と関連施設設置工事に断固反対する意見書（案）

米海兵隊は2017年に岩国基地に配備予定の最新鋭ステルス戦闘機F35Bの離着陸訓練を、伊江島補助飛行場で行うことを計画しているとの新聞報道がある。海兵隊が昨年11月に策定した「海兵隊航空計画2015」の中で、「LHD」模擬デッキ改良強化工事を今月に着工、来年の9月の完成を予定している。海兵隊の計画によると、伊江島補助飛行場の改良工事はF35Bに加え、垂直離着陸輸送機MV22オスプレイによるホバリングや離着陸訓練に対応するために行う、特殊なコンクリートによる着陸帯の舗装、管制塔の建設などを計

画している。工事の理由については、F35Bやオスプレイの運用に起因する「低空飛行ジェット機の爆風や気流の渦による土地の浸食、(FOD)異物吸引による航空機の破損などのダメージを防ぐため」としている。

本村においては、昨年だけでも在沖米軍による訓練事故が5件発生しており、その何れの事故も一歩間違えば大惨事となる可能性もあった。

伊江村議会は、これまで在沖米軍による事件・事故に対し厳重に抗議し、原因究明と再発防止を再三再四強く要請してきたにもかかわらず、今なお村民、特に基地周辺住民は基地から派生する事件・事故等で大きな被害を被っている現状にある。

本村においてのステルス戦闘機F35Bの訓練のためのLHD模擬デッキ改良強化を含むその他の施設設置工事は、村民にとって到底受け入れられないものであり強い憤りを感じるものである。

以上の事から、本村議会は村民の生命、財産、安全及び平穏な生活を守る立場から、米軍及び関係当局に対し施設強化計画に断固反対し抗議するものである。

記 1. F35B戦闘機の伊江島補助飛行場での訓練計画を即時中止すること。

2. 伊江島補助飛行場内のLHD模擬デッキ改良強化工事計画を即時中止すること。

3. 基地の負担軽減を実施し、これ以上の機能強化をやめること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。平成27年3月20日、沖縄県国頭郡伊江村議会。あて先、内閣総理大臣、外務大臣、防衛大臣、沖縄及び北方対策担当大臣、外務省特命全権大使(沖縄担当)、沖縄防衛局長。以上です。

○ 議長 島袋義範君

これで提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。質疑ありませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

質疑なしと認めます。お諮りします。

ただいま議題となっております意見書第3号については、会議規則第39条第3項の規定によって、委員会付託を省略したいと思います。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって意見書第3号については、委員会付託を省略することに決定いたしました。

これから討論を行います。討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから意見書第3号 F35B戦闘機訓練計画及びLHD模擬デッキ改良強化と関連施設設置工事に断固反対する意見書(案)を採決します。お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって意見書第3号 F35B戦闘機訓練計画及びLHD模擬デッキ改良強化と関連施設設置工事に断固反対する意見書(案)は、原案のとおり可決されました。

日程第10 決議第1号 F35B戦闘機訓練計画及びLHD模擬デッキ改良強化と関連施設設置工事に断固反対する抗議決議(案)を議題とします。

本案は、提出者 仲宗根清夫議員、賛成者 渡久地政雄議員から提出されております。

本案について提案理由の説明を求めます。6番 仲宗根清夫議員。

○ 6番 仲宗根清夫議員

決議第1号

F35B戦闘機訓練計画及びLHD模擬デッキ改良強化と関連施設設置工事に断固反対する抗議決議(案)

米海兵隊は2017年に岩国基地に配備予定の最新鋭ステルス戦闘機F35Bの離着陸訓練を、伊江島補助飛行場で行うことを計画しているとの新聞報道がある。海兵隊が昨年11月に策定した「海兵隊航空計画2015」の中で、「LHD」模擬デッキ改良強化工事を今月に着工、来年の9月の完成を予定している。海兵隊の計画によると、伊江島補助飛行場の改良工事はF35Bに加え、垂直離着陸輸送機MV22オスプレイによるホバリングや離着陸訓練に対応するために行う、特殊なコンクリートによる着陸帯の舗装、管制塔の建設などを計画している。工事の理由については、F35Bやオスプレイの運用に起因する「低空飛行ジェット機の爆風や気流の渦による土地の浸食、(FOD) 異物吸引による航空機の破損などのダメージを防ぐため」としている。

本村においては、昨年だけでも在沖米軍による訓練事故が5件発生しており、その何れの事故も一步間違えば大惨事となる可能性もあった。

伊江村議会は、これまで在沖米軍による事件・事故に対し厳重に抗議し、原因究明と再発防止を再三再四強く要請してきたにもかかわらず、今なお村民、特に基地周辺住民は基地から派生する事件・事故等で大きな被害を被っている現状にある。

本村においてのステルス戦闘機F35Bの訓練のためのLHD模擬デッキ改良強化を含むその他の施設設置工事は、村民にとって到底受け入れられないものであり強い憤りを感じるものである。

以上の事から、本村議会は村民の生命、財産、安全及び平穏な生活を守る立場から、米軍及び関係当局に対し施設強化計画に断固反対し抗議するものである。

- 記 1. F35B戦闘機の伊江島補助飛行場での訓練計画を即時中止すること。
2. 伊江島補助飛行場内のLHD模擬デッキ改良強化工事計画を即時中止すること。
3. 基地の負担軽減を実施し、これ以上の機能強化をやめること。

以上、決議する。平成27年3月20日、沖縄県国頭郡伊江村議会。

あて先、駐日米国大使、在日米軍司令官、在日米軍沖縄地域調整官、在沖米国総領事、嘉手納基地第18航空団司令官。以上です。

○ 議長 島袋義範君

これで提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。質疑ありませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

質疑なしと認めます。お諮りします。

ただいま議題となっております決議第1号については、会議規則第39条第3項の規定によって、委員会付託を省略したいと思います。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって決議第1号については、委員会付託を省略することに決定いたしました。

これから討論を行います。討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから決議第1号 F35B戦闘機訓練計画及びLHD模擬デッキ改良強化と関連施設設置工事に断固反対する抗議決議(案)を採決します。お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって決議第1号 F35B戦闘機訓練計画及びLHD模擬デッキ改良強化と関連施設設置工事に断固反対する抗議決議(案)は、原案のとおり可決されました。

お諮りします。本定例会において議決された案件について、その字句、数字、その他整理を要するものについては、その整理を議長に一任されたいと思います。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。

したがって、その字句、数字その他の整理は、議長に一任することに決定しました。

これで本日の日程は、全部終了しました。

会議を閉じます。

平成27年第2回伊江村議会定例会を閉会します。御苦労さんでした。

(閉会時刻15時15分)

地方自治法第123条第2項の規定に基づき
ここに署名する。

伊 江 村 議 会

議 会 議 長 島 袋 義 範

署名議員（5番） 内 間 広 樹

署名議員（6番） 仲宗根 清 夫